

# 被害者支援 ニュース

認定特定非営利活動法人  
全国被害者支援ネットワーク

## 第14号

2014.7.31 発行

認定特定非営利活動法人  
全国被害者支援ネットワーク

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-14-10  
東京外国語大学本郷サテライト 6階  
TEL 03-3811-8315 FAX 03-3811-8317  
ホームページ <http://www.nnvs.org/>

■ごあいさつ.....2期目に向けての抱負と決意	1
■平成26年度通常総会 平井紀夫理事長を再選	2
■副理事長ごあいさつ/新役員ごあいさつ	3
■特集.....若い世代に「犯罪被害者」への理解・共感を育てよう! ～被害者・支援者が伝える「思い」と「心」～	4
■寄稿.....犯罪被害救援基金と民間団体による被害者等支援の重要性	6
■センター紹介...公益社団法人 広島被害者支援センター	7
■2014年度 全国被害者支援ネットワーク事業計画(主なもの)	8
■編集後記	8

### 巻頭言

## ごあいさつ - 2期目に向けての抱負と決意

認定特定非営利活動法人 全国被害者支援ネットワーク  
理事長 ● 平井 紀夫

去る5月22日に開催されました総会におきまして、2期目の理事長に選任いただきました。これまで創設者山上皓先生の理念である「被害者への深い思いと被害者支援への強い思い」を堅持しつつ、日本の被害者支援の質の向上に努めてまいりましたが、これからの2年間もこの考え方を堅持していかなければならないと考えております。これまで皆様方からご支援・ご協力いただき深く感謝いたしております。今後も引き続きご支援・ご協力賜りますようお願い申し上げます。

私たちは誰でも犯罪被害者になる可能性があります。誰も自分自身が犯罪被害者になるとは考えておりません。犯罪被害者は被害に遭遇し、精神的、経済的、社会的被害を受け、悲しみ、悩み、怒り、自責の念に駆られ、さまざまな苦しみから抜け出せず、日々を苦しみながら過ごしておられます。このような犯罪被害者に対して、私たちは寄り添い、犯罪被害の軽減・回復のために全国で活動を展開しております。犯罪被害の軽減・回復を図るためには、犯罪被害者を支援する相談員及び支援員の育成を図り、その能力向上のための継続した取り組みが必要です。全国の被害者支援センターにおいて支援員の人材育成を行い、日々犯罪被害者に対する電話相談、面接相談、直接的支援(病院や裁判所等への付き添い、傍聴、代理傍聴など)を行っています。平成25年度における全国48被害者支援センターの活動実績は、相談件数が22,337件(相談のみが56%を占めている)、直接的支援件数が8,307件(裁判所、検察庁、警察署関連の支援が45%を占めている)となっております。日本の犯罪被害の実情から考えますと、まだまだ不十分な犯罪被害者に対する支援状況ですが、全国被害者支

援ネットワークは、全国の被害者支援センターと連携し、相談員及び支援員の人材育成を図り、犯罪被害者が全国どこにおいても同じような支援が受けられるよう努めております。

具体的には、全国被害者支援ネットワークは第2期3年計画(平成25年度～平成27年度)を策定し、次のような施策を推進しております。

### 1、被害者支援センターとの信頼関係に基づく強い連携関係の構築

- (1) 人材育成の強化、(2) 広報啓発活動の充実強化、(3) 中央機関としての機能強化(財政基盤の構築を含む)、(4) 被害者緊急支援金の積極的な運営、(5) 表彰制度の確立

### 2、国際化への取り組み

これらの諸施策を鋭意実行し、日本の被害者支援の質の向上に努め、被害者が再び平穏な生活を取り戻せるよう活動してまいります。

今回新理事に飛鳥井望氏(東京都医学総合研究所副所長)、磯部文雄氏(元厚生労働省老健局長、福祉未来研究所代表)、村山敦氏(元パナソニック副社長、元関西国際空港社長、日中経済貿易センター会長)をお迎えいたしました。皆様の貴重なご意見を各施策に反映し、被害者支援の質の向上に役立てていくとともに、開かれた組織運営に努めていきたいと考えております。

これまでわたくしたちをご指導いただいております。また山上皓理事が退任されましたが、これからは特別顧問として引き続きご助言いただきます。

今後とも皆様方のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

発行：公益社団法人全国被害者支援ネットワーク